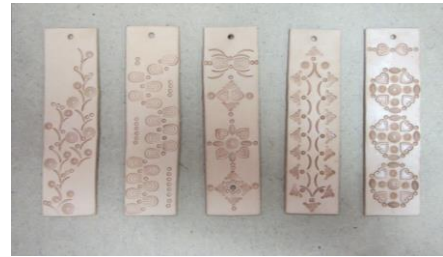


レザークラフト



1 ねらい

レザークラフト(スタンピング法)は、木槌で革に刻印を打ち、いろいろな模様をつけた作品を創るものである。オリジナルな模様のしおりやキーホルダーを作り、互いの作品のよさを感じてもらいたい。

2 所要時間

- | | | |
|------------------|-------------------------------------|---|
| 1. 25時間程度(色付けなし) | } 刻印 18 本セット (柄 8 本、穴あけ 1 本、数字 9 本) | |
| 2. 5時間程度(色付けなし) | | } 刻印 28 本セット (アルファベット 26 本、「,」1 本、「-」1 本) |
| 2. 5時間程度(色付けあり) | | |

☆ 2. 5時間(色付けなし)のコースは、ゆっくりデザインを考えて納得のいく作品に仕上げることができ、おすすめです。

3 活動場所 大研修室・管理棟 3 階研修室

4 活動人数 最大人数:大研修室 20 班 140 人 管理棟3F 研修室 9 班 63 人 ※(1グループ4~7人)

5 参加者の服装および準備物

- ・汚れてもよい服装 (色つけ有りの場合)
- ・雑巾 1 人 1 枚(音が響かないように下に敷きます。)

6 活動の流れ

(1) 準備物

ゴム板、木槌、刻印セット、スタンプ用紙、スタンプ、下敷き、革 2 種類、しおり、筆洗い用バケツ、
絵具セット(色付けありのコースのみ)・・・<自然の家で準備している>
雑巾(人数分)・・・<各学校で準備>

(2) 作り方

グループ 4~7 人で囲んで活動ができるように、テーブルを各班 2 つずつ向かい合わせの状態を用意する。

① テーブルに道具をセットする。

ゴム版、木槌、刻印セット、下書き用紙、スタンプ、下敷き、革(2 種類)、しおり、雑巾(人数分)、筆
見本・作品例

絵具セット(色付けありの場合のみ)

② デザイン案のつくり方の説明

③ スタンプでデザイン案を考える。

(作品例を参考に、刻印を打つ前にある程度、計画を立ててから打ち始める。)

(使った後は刻印を洗ってインクを除けておく。)

④ 道具・使い方説明を聞く。

⑤ 試し打ち(刻印する前に、革を軽く湿らせておく。)

(刻印面の大きいものは強く、小さい面は弱く木槌で打つ。)

⑥ 革に刻印を打つ。

⑦ 刻印セットの片づけ(色付けなしのコースは⑩をして終了)

⑧ 色付けをする。

⑨ 色付けセット片付け

⑩ 評価